

## 石川県リハビリテーションセンターの平成26年度管理状況

施設所管課	健康福祉部厚生政策課
指定管理者	社会福祉法人恩賜財団済生会支部石川県済生会 支部長 西口 寿一
指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日

### (1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>医療サービス提供体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第三者機関による病院機能評価の認定（5年毎の更新）及びリハビリテーション病院（副機能）の認定</li> </ul> <p>施設の受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外部講師による職員の接遇研修の実施</li> </ul> <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者アンケートの実施（3通）</li> </ul> <p>電子カルテシステムの導入（H24. 2月稼働）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 待ち時間の短縮、情報の正確かつ迅速な伝達</li> </ul>
利用の促進に関する業務	<p>情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報誌「済生かなざわ」を毎月発行・配布</li> </ul> <p>関係機関との連携の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開業医（登録医）との連携による利用の促進</li> </ul>
使用の許可に関する業務	
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>設備（電気、空調、給排水等）の保守管理、警備、清掃などについて、済生会金沢病院の設備と一体的に管理</p>
（その他知事が必要と認める業務）	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院とセンターの共同防火管理制度として、共通の消防計画を定め、防火管理委員会を開催（H26：2回開催）</li> <li>・ 「災害対応マニュアル」を策定し、防火訓練（消火、避難）及び緊急情報伝達訓練を実施</li> </ul> <p>個人情報の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「個人情報保護指針」を策定するとともに、電子媒体の個人情報については院内専用システムの運用により情報漏洩対策を実施</li> </ul>

(2) 施設の利用状況

①利用指標

指標	H25年度 (参考)	H26年度	前年度比	増減理由
入院患者数(人) ※	31,868	33,876	106.3%	休日リハビリテーション提供体制を定着させ、休日も含めてリハビリテーションを実施しているため
外来患者数(人)	20,379	19,574	96.0%	
合計	52,247	53,450	102.3%	

※入院患者数は、済生会金沢病院に入院して、リハビリテーションセンターを利用している者を指す。

②使用許可等の状況

該当なし

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
入院診療	234,035,646円	0円	
外来診療	52,481,808円	0円	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
入院診療	234,035	人件費	180,503
外来診療	52,482	管理委託費	33,360
		光熱水費	16,760
		賃借料	4,441
		修繕費	1,756
		研究研修費	1,127
		負担金	44,515
		その他	3,467
合計	286,517	合計	285,929
収支差額	588		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

(ア) 利用者アンケート結果(有効回答数 3件)

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	46.7%	46.7%	0.0%	6.6%
施設の維持管理	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成27年 3月	(技師の対応について) なまいき、無愛想	意見の内容を職員に周知し、待遇研修への技師の参加を徹底します。
平成27年 3月	料金が高い	診療報酬に基づく利用料金であり、適切な診療であることを理解いただけるよう、丁寧な意思疎通に努めます。

②事故、故障等  
該当なし

③その他報告事項など  
該当なし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取り組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート結果で、「良い」、「概ね良い」の回答が9割を上回っている。</li> <li>外部講師による待遇研修を実施し、職員の待遇向上に取り組んでいる。</li> <li>利用者数は、指定管理前(平成17年度)の54,171人を下回っているものの、平成22年度から5年連続で増加している。</li> </ul>
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>済生会金沢病院と一体的に管理することにより、効率的な管理が行われている。</li> <li>アンケート結果で、すべての回答者から良い、概ね良いという回答を得ている。</li> </ul>
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>リハビリ専門職を学会に派遣し、院内にフィードバックを行う報告会を開催するなど、リハビリ業務に関する研修・研究に積極的に取り組んでいる。</li> <li>非常時の連絡体制やマニュアルが定められている。また、済生会金沢病院との連携を図るための訓練も実施されており、安全対策が適切である。</li> <li>個人情報に関する指針を定め、職員に周知徹底を図っているほか、院内専用システムの運営など、適切な情報管理が行われている。</li> </ul>
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の設置目的に沿った運営がなされており、利用者の利便向上に努めているほか、利用者数についても前年度に比べ増加している。</li> </ul>

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

（7）助言・指摘事項

該当なし